

シオンだより

発行 社会福祉法人 思恩会

児童家庭支援センター シオン（七窪思恩園内）

Tel.0235 (68) 5477 Fax.0235 (68) 5478

Email:tzion@shionkai.hs.plala.or.jp

発行責任者 所長 佐藤以中

平成23年度 1月 第13号



シオンセミナーより! ご協力、ありがとうございました。

～扉の向こうに～ “不登校・ひきこもり、再出発の手がかりをもとめて…”

11月12日のシオンセミナーは、『不登校・ひきこもり』をテーマにした講演会を行いました。不登校・ひきこもりの現状をどのように理解し、受け止め、どのように関わっていけばよいのか等、具体的にお聴きすることができ、意義深い講演会だったと思います。アンケートの中でも、『具体的で解りやすく、直ぐに活用出来ると思った。』という声や、『原因追究よりも、本人が楽に元気になる言葉かけを心に留めたい。』という前向きなコメントが多くありました。

以下、子どもとの関わり方や援助方法など耳寄りな話を掲載したいと思います。少しでも皆様のお役にたてたら嬉しく思います。



田嶋 誠一先生の講演の中から……。

＜不登校・ひきこもりの理解のポイント＞

1. 元気をなくした状態にある。元気になるために役に立つことを考える。
2. 本人自身の気持ちを理解するように努める。タイプはさまざまである。
3. 原因論の問題点：個人的要因と家庭的要因と社会的要因を切り離さないで一緒に考える。
4. きっかけもさまざまであれば、克服のきっかけや道筋もさまざまである。

※ 当事者に通じる言葉や理屈がないと伝わらない。そのために、学校、親、専門家が“何ができるのか”を考える。

※ その子が楽になって元気になることが大事！

※ 話をよく聴いてくれる人がいると、得がたい体験としてイメージできるようになる。

＜援助のために＞

- ・ 『助け上手は助けられ上手』……一人で背負い込まない。
- ・ 一人に丸投げしない。……それぞれの人が出来ることからしていく。
- ・ ネットワーク活用型支援……担任・同級生・お母さん・カウンセラー、この繋がりが周りのネットワーク活用型支援になる。

＜具体的関わりのために＞

- (1) 援助の基本方針を立てる。
- (2) ネットワークの見立てと活用を考える。
- (3) 学校・社会との関係を『切らない・維持する・育む』ようにする。
- (4) 元気になるためには、家庭以外に居場所ができること。
- (5) 居場所づくりと仲間集団の活用。

※ 元気になるためには、家庭以外に居場所が必要である。

※ 元気になるためには、遊べるようになること。



＜援助の基本的姿勢＞

- ① 希望を引き出す。「なんとかなるものだ」という姿勢。
- ② 「節度ある押しつけがましき」……逃げ場を作りつつ関わり続ける。
- ③ 個性という視点でみる。
- ④ 必ずしもネガティブな体験ではないという認識。



＜最初の1週間前後の対応の留意点＞

- ① 最初の1週間が重要になる。……初期対応が大切！
- ここで対応できるのは『学校』になる。“学校が何かしてくれる。”……家庭が安心する。
 - ・ 休んだその日に訪問する。
 - ・ 訪問したら、その子に声を掛ける。
 - ・ 3日続けて休ませない。(家庭にお願いする。)
 - ・ 居心地の良い学校にする。
- ② 頻繁に家庭訪問をする。本人の気持ちに沿って話を聴く……直ぐ対応できそうなことは、すぐにする。

先生達にお願いしたいこと。

＜居場所づくりの留意点＞

1. 一人で抱え込まない。→専門家と連携する。
2. 基本はそこに居られるようにする。→脅かさない。→節度ある押しつけがましきもある。
3. 他の子と遊べるように配慮する。
4. 非現実的期待を膨らませ過ぎない。……そこしか居場所がない状態になりやすい。
 - ・ 1年契約で更新という形式をとる。
 - ・ 開設時間と日にちを設定する。



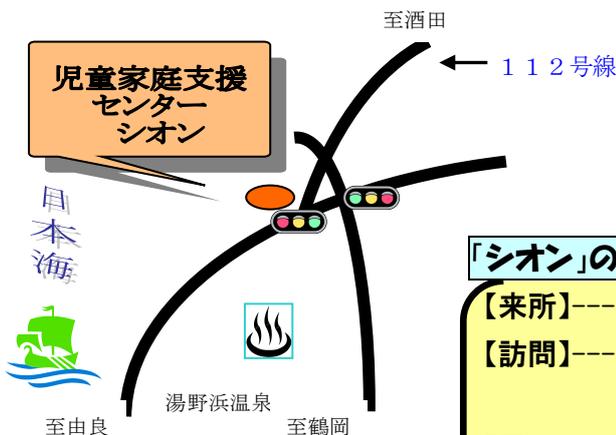
最後に

変わるものを変えようとする努力！ 変わらないものを受け入れる寛容さ！
この二つを取り違えない英知！が求められる。

★「シオン」は、緊急時 365日 24時間対応します。

相談専用☎番号； 0235-68-5477

Eメール； tzion@shionkai.plala.or.jp



★ 場所は

児童養護施設七窪思恩園内の二階です。
庄内空港から真っ直ぐ湯野浜に向かう途中にある白い塀の建物です。

「シオン」の利用方法は？

- 【来所】---直接お出でください。予約して戴くと有難いです。
- 【訪問】---来所が難しい場合や、相談内容に応じて、訪問相談も受けます。
- 【電子メール】---メールのチェックは、開設日の
9:00 と 13:00 に行なっております

★平成23年度4月～12月までの相談支援実績（延べ件数）

| 電話相談 | 来所相談 | 訪問相談 | 通所相談 | 心理療法 | メール相談 | 手紙相談 | その他 | 合計 |
|------|------|------|------|------|-------|------|-----|-----|
| 433 | 31 | 132 | 101 | 45 | 169 | 8 | 0 | 919 |